★ 姫路で見る5月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。

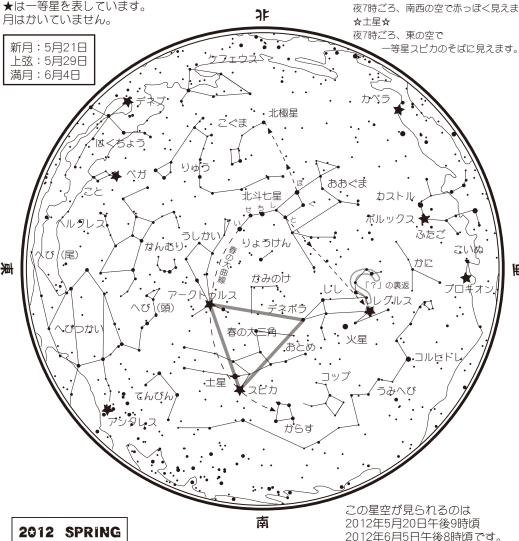
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。



☆金星☆

夕方、西の空で一番明るく見えます。 ☆火星☆

夜7時ごろ、南西の空で赤っぽく見えます。



5月の夜空では7つの星がひしゃくの形に並んだ「北斗七星」が、星座の場所を教えてくれます。 ひしゃくの器の「く」と「ほ」の星を使うと、北極星が見つかります。また、「し」と「と」の 星を使うと、一等星レグルスと「?」の裏返しが目じるしのしし座が見つかります。

ひしゃくの柄の部分を、カーブにそって延ばして「春の大曲線」を描くと、うしかい座のアーク トゥルスとおとめ座のスピカが見つかります。この2つの一等星としし座のデネボラを線で結ぶと 「春の大三角」のできあがりです。

南から西の空に見えるしし座、かに座、うみへび座はギリシャ神話に登場する化け物トリオです 。この3匹を退治したのは勇者ヘルクレスで、東の空で星座となっています。ヘルクレス座をはじ め、こと座やてんびん座は夏の星座です。季節の移ろいを、星座で楽しんでみてはいかがでしょう

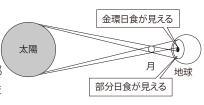
5月21日(月)姫路で部分日食を見よう



2012年5月21日(月)日食がおこります

日食ってどんなもの?

太陽と月と地球が一直線に並んだ時に起こります。 地球から見て、太陽の前を月が通過する現象です。 月に隠された部分は見えなくなり、隠されなかった部 分の光だけが見え、まるで太陽の形が変わってしまった ように見えるのです。



今回は月の見かけの大きさが太陽よりもわずかに小さく、隠しきることができません。 そのため、太陽の光が金の環(わ)の様に見える「金環日食」になります。 金環日食が見られる地域は限られており、姫路では太陽が大きく欠ける部分日食になり

いつ見えるの?

5月21日(月)の朝に起こります。

6:17 食の始まり

7:30 食の最大

8:53 食の終わり

姫路での見え方 (イメージ)

午前7:30ごろ 食の最大 (食分: 0.93 面積比: 0.88)

東の空 高度:約30度

この時間に、東の空を見てみましょう。 食の最大時で太陽の高さは30度ほどです。

高い山や建物がなく、地平線あたりまで見える場所がオススメです。

見るときは安全な方法で!

太陽をそのまま目で見ると、「日食網膜症」という目の病気になる危険があります。 専用の太陽観察道具などを使って見るようにしましょう。 また、専用の道具がなくても楽しむ方法はいろいろあります。

☆専用の観察道具

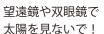
- 日食めがね
- ・ピンホールカメラ

☆道具がなくても楽しめる観察方法

木漏れ日を観察しよう! 太陽の形の変化がわかります

鏡で太陽光を反射させてみましょう 反射して壁に映った光が太陽の形に見えます







くもりの時も、 目で見てはいけません!